

予想配当落ち額は171円36銭に、日経平均トータルリターン

日本経済新聞社が27日の日経平均トータルリターン・インデックスの算出に用いる予想配当落ち額は、171円36銭になった。日経平均株価の構成銘柄のうち188銘柄がこの日に配当落ち日を迎え、各銘柄の予想一株配当を指数の計算式に合わせて集計した。

日経平均トータルリターンの値が取得できる1979年末以降と比較すると、この予想配当落ち額は従来で最も高かった2018年3月28日の158円35銭を上回り、過去最高となる。

本年3月に算出・公表を開始した日経平均・予想配当指数は、配当落ち日に予想配当を積み上げで算出するため、当該予想配当落ち額は、日経予想配当指数（2019年）の前日比でも確認できる。

ニュースタグ：日経平均トータルリターン、日経平均配当指数

日本経済新聞社 インデックス事業室
indexes.nikkei.co.jp